

職員全員で新人看護師を育てます

一人ひとりに合わせたあなたの教育プログラムで成長できます



センター野洲看護師
2015年新卒入職



“人を思いやるこころを持った看護師になりたいがった”

びわこ学園は人を思いやる愛で溢れています。利用者さんの生活に寄り添うことで、素敵な笑顔に出会うことができた時、素晴らしいのちの輝きを感じることができます。看護技術はもちろんですが、人間としても成長ができる研修が充実しています。



センター草津看護師
2016年既卒入職



“楽しい思い出を共有しながら、じっくり関われる看護に魅力”

利用者と一緒に季節の移ろいを感じたり、人生の節目をお祝いしたり、様々な活動に参加することで、楽しい思い出の1ページを共有することができます。安全に活動が行われるように、環境を整え見守ることはもちろんですが、活動を通して見えてくる個々の利用者の変化や能力を的確に捉え、日々のケアにも活かしています。



センター野洲看護師
2011年既卒入職



“笑顔で溢れた個性のある看護がしたかった”

重い障がいを持ち自分の思いや意志を表出することが困難な利用者さんに対して必要なのは、利用者の障がいの特性を理解し、利用者個人の特性を理解することです。信頼関係ができたことで利用者の思いが理解できるようになった時、すごく達成感や喜びがあります。その時に看護をしていて良かったと思います。



センター草津看護師
2009年既卒入職 看護係長



“重症心身障がい者看護は看護の基本や魅力が沢山凝縮”

毎日の生活の中で丁寧に取り組んだ看護の成果を利用者の表情や状態から実感することができる。これがびわこ学園での看護のやりがいです。



写真データ待ち

わたしたちと一緒に働きませんか？

生活支援員やリハビリスタッフ、
心理判定員などたくさんの
スペシャリストが活躍しています

看護学生
看護師
対象

見学会・インターンシップ受付中！

インターンシップ(看護体験)は、職場環境や実際の看護の素晴らしさを体験できる良い機会です。ぜひご参加ください。
看護学生に限り交通費はびわこ学園が負担します。(学園規定により)詳しくは病院ホームページをご覧ください。

びわこ学園 看護部

検索

随時受付中！ご希望に合わせて日程調整します！

HOME

看護部
ブログ

採用情報

インターンシップ
病院説明会

看護部紹介

部費紹介

教育体制

よくある
質問



看護体制と充実した福利厚生

- 勤務体制 基本は三交替制(二交替可)
- 勤務時間 三交替(①8:30～17:15 ②16:15～1:00 ③0:30～9:15)
二交替(①8:30～17:15 ②16:15～9:15)
- 看護方式 固定チームナースング 継続受け持ち制
- 昇給 年1回
- 賞与 年2回(6月、12月、2021年実績4.3ヶ月)
- 主要手当以外の手当 通勤・扶養・住宅手当 他
- 休日 年間117日
- 休暇 年次有給休暇(4月採用者20日)特別休暇、育児休業、育児短時間制度、介護休業制度あり(共に取得実績あり)

- 保険・年金 各種社会保険完備
- 看護師宿舎 ワンルーム病院敷地内(月10,000円共益費含む)
- 就業支度金制度 あり
- 食堂 職員食堂あり
- 手当 通勤手当(上限55,000円まで)
住宅手当・扶養手当等を規程により支給
- 退職金制度 あり(勤続1年以上)
- その他 職員親睦会、各種レクリエーションあり、
滋賀県民間社会福祉事業職員共済会に
加入(お祝い・お見舞い・各種助成金)

新卒給与

職種	基本給	主要手当	合計
看護師 (4年制大学卒)	204,600	97,000	301,600
看護師 (3年卒)	196,200	97,000	293,200

※主要手当/資格手当、直接介護手当、夜勤手当(準夜、深夜各4回)含む ※2019年1月1日現在

中途採用者:看護師としてのキャリアを保障します。

看護経験年数(3年卒)	基本給	主要手当	合計
5年	220,600	97,000	317,600
10年	237,100	97,000	334,100

施設概要・就業場所

理事長/山崎 正策

	病床数	許認可事項	診療科目	職員数
医療福祉センター草津 施設長 口分田 政夫 看護部長 逸見 聡子	126床	3看護単位 第1病棟 障害者施設等入金基本料7:1 第2病棟 障害者施設等入院基本料7:1 第3病棟 障害者施設等入院基本料7:1	小児科/精神科 内科/理学診療科 障害者歯科	250名
医療福祉センター野洲 施設長 高野 知行 看護部長 吉田 昌佐美	143床	3看護単位 第1病棟 障害者施設等入金基本料7:1 第2病棟 障害者施設等入院基本料7:1 第3病棟 療養病棟入院料1	小児科/精神科 内科/整形外科 理学診療科	258名

※この他に訪問看護ステーションちょこれーとと各圏域の重症心身障害者通所施設、大津市の知的障害児者地域生活支援センターがあります。

■医療福祉センター 草津

・JR瀬田駅(京都駅より約20分)からバス、
歯科技工士専門学校前下車、徒歩10分(ま
たは滋賀医大病院前下車、徒歩15分)
・JR南草津駅(京都駅より約22分)からバ
ス、草津養護学校前(びわこ学園前)下車



住所 滋賀県草津市笠山八丁目3-113 ☎077-566-0701

■医療福祉センター 野洲

・JR野洲駅(京都駅より約30分)からバ
ス、花緑公園前下車



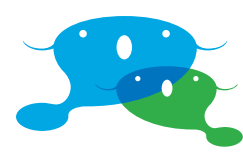
住所 滋賀県野洲市北桜978-2 ☎077-587-1144

重症心身障がい児(者)の いのちと生活 そして、 人生を支える看護



看護師募集案内

社会福祉法人 びわこ学園



びわこ学園医療福祉センター草津
びわこ学園医療福祉センター野洲

お問
い合
わせ

〒520-2321 滋賀県野洲市北桜978-2 社会福祉法人びわこ学園 看護担当または人事担当

TEL 077(587)1154

FAX 077(587)4211

ホームページ
<https://www.biwakogakuen.or.jp>



びわこ学園の理念

障害の重い人たちの生活の創出と幸福を追求してきたびわこ学園の創設者、糸賀一雄先生は「この子らを世の光に」と提唱しました。びわこ学園はその意義を自覚し、障害の重い人たちが市民として生きる社会を目指します。

- ① 一人ひとりの尊厳を重んじ、他とおきかえることのできない“いのち”を支えます。
- ② その人らしさが輝く、『ふつうの生活』をおくることができるよう支援します。
- ③ 障害のある人たちが安心して暮らせるまちづくりをすすめます。

看護部理念

障害の重い人たちの“いのち”をささえ、その人らしさを引き出し、専門的看護実践者として、安全で安心した生活を支えるケアを提供します。

看護部長からのメッセージ



びわこ学園医療福祉センター野洲看護部長
吉田 昌佐美

“あたりまえの難しさ
～快適に過ごせる生活・生涯とは～”

私たちは、出来るだけ自分が快適であるために「あたりまえ」のことを日々「あたりまえ」に行いながら生活しています。しかしそういったセルフケアが困難な方はどうでしょう。目や二で遮られた視界がどんなに不快で、背中の服のシワがどんなに苦痛であるか。びわこ学園は、そんな利用者の思いを想像できる看護師を育てたいと思っています。そのことはとても難しいことですが、利用者のところにどれだけ足を運び、気づき、考え、感じる感性をはたらかすことができるかどうかです。私たちは、利用者の障がいを治すことはできません。しかし、障がいのある方の生涯を少しでも快適なものにすることはできると信じています。

びわこ学園看護教育システム

新人看護師の年間スケジュールとサポート体制

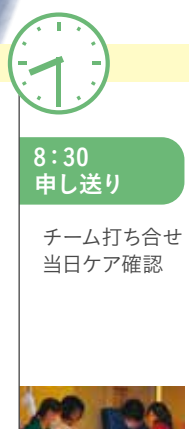
新人看護師の支援体制は、チューターシップをとっています。各部署に配属された新人看護師に決まった相談相手(チューター)を配置し、仕事の仕方、学習の仕方、悩みなど広範囲にわたり相談や支援を行っています。新人看護師をチューターが支援し、教育指導者がチューターを支え、係長が教育指導者を支え、病棟課長・教育担当が皆を支える体制です。全員で支援する体制をとり、新人看護師の成長をサポートしています。



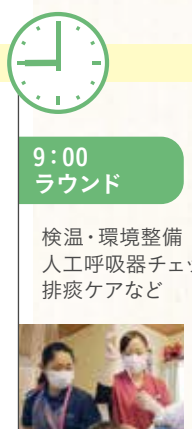
新人看護師の一日



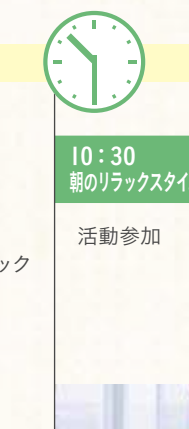
8:20 出勤
情報収集



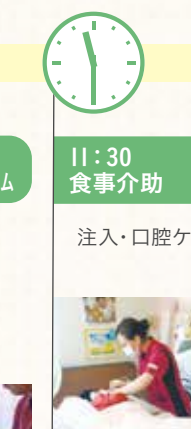
8:30 申し送り
チーム打ち合せ
当日ケア確認



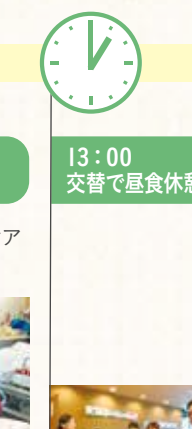
9:00 ラウンド
検温・環境整備
人工呼吸器チェック
排痰ケアなど



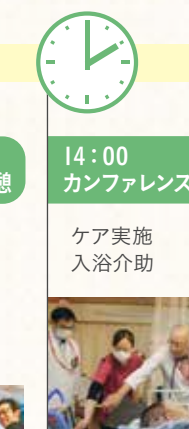
10:30 朝のリラックスタイム
活動参加



11:30 食事介助
注入・口腔ケア



13:00 交替で昼食休憩



14:00 カンファレンス
ケア実施
入浴介助



16:30 記録・報告



17:15 勤務終了



センター草津看護師
2020年新卒入職

びわこ学園に入職して、重症心身障害児・者の看護技術等、教育体制と実践が連携されていて、学びながら職場に馴染んでいきました。いろいろな介護機器の使い方を工夫し、負担のないケアが実践できることは、利用者さんと職員の双方にとって安全です。また、先輩方から、気さくに声をかけてもらって、個々のペースを大切にしています。このような環境で、一人ひとりの利用者さんの反応を確かめながら、しっかり関われることで、自分の看護を実感し、無理をしたり、焦ることなく成長できています。

びわこ学園をつなぐ看護部教育体制

びわこ学園は、医療福祉センター草津・野洲の入所施設だけでなく、訪問看護ステーションや生活介護事業所(通所施設)で看護師が活躍しています。重症心身障害児・者やその家族を支える一員となり、施設間の連携、多職種と協働できる看護の標準化と質向上に向けて、各拠点に教育担当看護師を置いています。教育担当看護師は、びわこ学園の理念のもと、豊かな感性と倫理観を備えた看護師を目指して成長をサポートしています。特に新人看護師や初心者には、重症心身障害児・者の看護教育体制を整え、細やかな計画を実施し、研修から実践を繋ぐための環境を整え、フォローも充実しています。じっくり、丁寧に自分の看護を見つめられる魅力ある看護師の育成に取り組んでいます。



ポートフォリオは、成長の記録

看護師一人ひとりに、看護目標、研修履歴、レポート、メモ、励ましの手紙、仕事の振り返りノートなどファイリングして自己の成長を目指します。



看護部教育理念

障害の重い人たちの“いのち”を支えるための専門的知識・技術を身につけるとともに、人が生きることの意味を問いつつ、その人らしさを尊重した看護が実践できる看護師を育成します。そのために看護の専門職業人として自己成長に努め、自己のライフスタイルに合わせて主体的にキャリアアップしていけるよう支援します。

教育支援制度

- ・看護師修学資金貸与制度
- ・日本看護協会費補助制度
- ・日本重症児福祉協会認定看護師研修受講資金貸与制度
- ・日本看護協会認定看護師教育課程受講資金貸与制度
- ・eラーニングシステム導入

キャリアアップを目指す人を施設全体でバックアップ

キャリアアップ支援
資格取得は、就学期間の身分保障と給与を支給します。
授業料の貸与制度あります。



訪問看護ステーション看護師
小児救急看護認定看護師
“家族やチームと一緒に
利用者の成長を喜べるのが魅力”

家で安心して過ごして頂けるためには、表情やバイタルサイン、全身状態を丁寧に観察し、利用者さんのサインを汲み取り的確にアセスメントする力が訪問看護師には求められます。その責任は重いですが、責任の裏側に看護の原点を感じ、やりがいに繋がっています。



センター野洲看護師
慢性呼吸器疾患看護認定看護師
“重症心身障がい児者にとって
呼吸管理はとても重要な援助”

重症児者にとって呼吸管理は一番重要な援助ではありますが、個々の利用者それぞれの呼吸に関する最善のケアを求め、手探りの状態でもありました。利用者に現れる症状に対応し、少しでも安楽に過ごしてもらえるような看護を提供したいと考え、慢性呼吸器疾患看護認定看護師を目指しました。びわこ学園では自分のやりたい看護を実践することができます。

教育体系とキャリア開発(クリニカルラダーを活用)

キャリアラダーによる明らかな目標設定で着実に成長ができます。

